

南山大学広報誌

NANZAN

BULLETIN

vol.235
2026.3.20

特集

- ① 次期学長・副学長紹介
- ② 活躍する南山大生



NANZAN
UNIVERSITY



2026年度からの学長・副学長をご紹介します

任期:2026年4月1日~2029年3月31日(3年間)



学長
Robert Kisala
ロバート・キサラ

専攻分野
宗教学
長期研究テーマ
現代宗教と社会

このたび学長職に再任され、新しい体制でスタートを切ることになりました。過去の3年間は、本学のアイデンティティを「3Ds」、すなわちDignity(人間の尊厳)、Diversity(多様性)、Dialogue(対話)で表現し、その実践に努めました。引き続き「3Ds」に注力し、次世代のリーダーの育成に努力してまいります。この新任期のスタートに当たり、4名の副学長の力を借りて、精一杯の新しい挑戦に立ち向かいたいと思います。どうぞ皆様のご協力とご支援を賜りたく、よろしくお願い申し上げます。



副学長(総務担当・将来構想担当)
法学部 教授
岡田 悦典

専攻分野
刑事訴訟法
長期研究テーマ
裁判員制度の諸問題、刑事裁判における準備手続の研究、刑事訴訟における弁護人の役割

南山大学は、「Hominis Dignitati(人間の尊厳のために)」を教育モットーとして、国内外から1万人の学生と教職員が集う総合大学として発展してきました。これからも、多様な個性が集う開かれたオープンな大学として、また大学に集う一人ひとりが成長していく大学として発展していくことが大切です。そのために、総務・将来構想担当として、尽力していきます。



副学長(学務担当)
総合政策学部 教授
久村 恵子

専攻分野
組織心理学・組織行動論、人的資源管理論
長期研究テーマ
経営組織における発達の人間関係の制度的活用に関する研究

「Hominis Dignitati(人間の尊厳のために)」の精神に基づき、学修者主体の学びへの転換と教育の質向上を軸に、データサイエンス・生成AIにも対応した文理融合の教育を推進します。あわせて課外活動の一層の充実を図り、学生一人ひとりが可能性に挑戦し将来像を描きながら成長できる学修環境の実現に向け、教職協働のもと努めてまいります。



副学長(研究推進担当・教育支援担当)
社会倫理研究所 教授
奥田 太郎

専攻分野
哲学、倫理学、応用倫理学
長期研究テーマ
倫理学の諸問題に関する多層的考察

「総合知」や「産官学金共創」というコンセプトが高等教育の新常識として定着してきた感のある昨今ですが、今も昔も、大学の教育の内実を形作るのは研究であり、社会との連携を牽引するのも研究です。教育・研究ともに実質本位の学風をもつ南山大学の優れた営みの数々をいかに共有し可視化していくのか、引き続きの課題として取り組みます。



副学長(国際担当・ダイバーシティ担当)
人文学部 教授
川浦佐知子

専攻分野
アメリカ先住民研究、ナラティブ研究
長期研究テーマ
アメリカ先住民の記憶継承と土地保全

世界は今、大きなうねりのなかにあります。常識や前提が揺さぶられ問い直されるなか、内なる指針を培い確かなものとする事は、ますます重要になっています。グローバルな挑戦に向き合うためには対話を重ね、協働する力も必要です。「南山の国際性」は、人間の尊厳とその可能性のために貢献することを使命としてきました。その具現に尽力してまいります。

活躍する 南山大生

University Students Today **NANZAN**

「本気で和太鼓に取り組みたい」と日本への留学を決意。
社会人と太鼓チームに所属し、日本各地に演奏に出かけるなど、
和太鼓奏者として活躍中!



CHEN Hsien-Enさん
総合政策学部
総合政策学科 4年

出身地の台湾で幼少期に観た日本の和太鼓集団の演奏に魅了され、「いつか日本で和太鼓に取り組みたい」と考えていたCHEN Hsien-Enさん。念願叶った今、忙しく充実した毎日を過ごしています。

和太鼓を始めた理由を教えてください。
3歳の頃に音楽フェスで日本の和太鼓集団の演奏を観て、その迫力と体の芯まで響くような音、力強いパフォーマンスに魅了されたのがきっかけです。
日本への留学を決めたのはいつですか?
高校1年生です。両親や祖父母が貿易関係の仕事をしており、もともと日本には馴染みが

ありました。そこから興味を持ち始め、「日本で和太鼓に挑戦してみたい」と留学を決意しました。
現在の活動について教えてください。
3つの社会人チームと大学の公認団体に所属しています。
社会人チームでは、日本各地のお祭りや企業主催のイベントで演奏を行っています。昨年は大阪関西万博の1,000人太鼓にも参加しました。
大学の公認団体「和太鼓団体 咲楽」は、入学当初はコロナ禍で休止状態だったのを、学生課の協力を得てメンバーを集め、再開させました。現在は指導者という立場で、仲間たちと一緒に活動の幅を広げています。



磐梯山温泉ホテルby星野リゾートにて(出所「株式会社遊覧座」)



城戸 健世さん
法学部
法律学科 4年

一切妥協することなく、「勝利」のために努力し続けた4年間。
体育会のリーダーとして、「心技体」の大切さについて熱く語る!

3年生で上南戦実行委員長を、4年生で体育会執行委員長を務めた城戸さん。その一方で部活動は柔道部に所属し、3年生の時には主将として部員たちの指導にもあたりました。

上南戦実行委員長や体育会執行委員長を務めた経緯を教えてください。
柔道部の先輩に誘われて、1年生で実行委員会のメンバーになりました。その後、推薦を受けて3年生で実行委員長を引き受けることに。選手と主将、実行委員長の3つの役割を同時に担うのは大変でしたが、仲間たちに後押しされ、1,000人規模の体育会生をまとめる体育会執行委員長を4年生で務めることになりました。
上南戦を終えて、今の率直な気持ちはいかがですか?
試合を終えて残ったのは悔しさだけで、結果には全く満足していません。ただし、

私にできることはすべてやり尽くしたので、後悔は一切ありません。
南山大学が勝利を収めるために必要なものは何だと思いますか?
一言で表すと「熱意」です。「勝ちに徹底的にこだわる」という姿勢がないと、今後と同じ結果になってしまうのではないのでしょうか。勝利を収めるためにも、「心技体」を整えることの大切さを伝えていきたいです。



目標はプロのサッカー選手として世界で活躍すること!
誰からも応援される選手を目指して、自己研鑽に努める



月岡 陸斗さん
経済学部
経済学科 2年

物心ついた頃にはサッカーボールを蹴り始め、高校時代には全国でベスト8という好成績を残した月岡さん。「U-20東海選抜」に選ばれるなど、入学後も目覚ましい活躍を見せています。

サッカーを始めたきっかけを教えてください。
年中の時に仲のいい友人に誘ってもらって始めました。そこから中学校まではクラブチームに所属し、高校はサッカーのレベルが高い名古屋高校へ。高校3年生で全国ベスト8という結果を残すことができました。
大学入学後、どのような目標を立てましたか?
プロサッカー選手になって世界に出て、いろいろな人に恩返しをすることです。「大学でサッカーを続けるのなら、しっかり本気でプロを目指そう!」と覚悟を決めました。

「U-20東海選抜」に選ばれたそうですが、いかがでしたか?
レベルの高い仲間と一緒にプレーできたので、純粋にとっても楽しかったです。みんな意識が高く、学ぶところがたくさんありましたし、同年代の選手と交流できたのもよかったです。

また、選んでもらえたことが自分の自信にも繋がりました。「U-20東海選抜」の名に恥じぬよう、気を引き締めてプレーしていきたいです。



学部・学科別志願者数・合格者数推移

2026年度入試

学部	学科・方式	一般入試		全学統一入試 〔個別学力試験型〕		全学統一入試 〔共通テスト併用型〕		共通テスト利用入試 〔前期3教科型〕		共通テスト利用入試 〔前期5教科型・6教科型〕		合計※2	
		志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格
人文	キリスト教学科	50	14	69	12	28	13	46	27	-	-	193	66
	人類文化学科	496	134	301	75	181	47	195	83	130	70	1,303	409
	心理人間学科	565	170	285	52	166	53	215	73	95	50	1,326	398
	日本文化学科	498	178	250	58	190	68	236	131	100	61	1,274	496
人文学部計		1,609	496	905	197	565	181	692	314	325	181	4,096	1,369
外国語	英米学科	438	113	272	19	221	83	213	88	93	30	1,237	333
	スペイン・ラテンアメリカ学科	100	32	98	34	70	23	85	60	16	12	369	161
	フランス学科	145	69	138	53	74	37	69	46	46	33	472	238
	ドイツ学科	103	41	88	29	51	27	66	37	21	10	329	144
	アジア学科	136	35	130	34	92	34	108	57	79	63	545	223
外国語学部計		922	290	726	169	508	204	541	288	255	148	2,952	1,099
経済	経済学科	1,038	182	615	104	393	161	234	85	335	185	2,947	794
	A方式	332	77										
経済学部計		1,370	259	615	104	393	161	234	85	335	185	2,947	794
経営	経営学科	1,053	140	559	47	272	36	354	101	285	108	2,760	504
	A方式	237	72										
経営学部計		1,290	212	559	47	272	36	354	101	285	108	2,760	504
法	法律学科	1,231	289	659	74	432	95	512	179	283	133	3,117	770
総合政策	総合政策学科	1,283	321	655	129	466	141	315	84	244	107	2,963	782
理工	ソフトウェア工学科※1	165	48	90	30	60	27	57	24	72	43	444	172
	データサイエンス学科※1	241	78	128	35	101	33	105	44	123	55	698	245
	電子情報工学科※1	221	78	163	46	94	41	101	42	136	77	715	284
	機械システム工学科※1	208	99	125	54	78	39	88	31	92	52	591	275
理工学部計※1		835	303	506	165	333	140	351	141	423	227	2,448	976
国際教養	国際教養学科	484	155	364	61	278	111	239	170	184	151	1,549	648
合計		9,024	2,325	4,989	946	3,247	1,069	3,238	1,362	2,334	1,240	22,832	6,942

※1 第2志望制（一般入試のみ）：志願者数は第1志望学科における人数、合格者数は第2志望学科での合格者数を含む人数
 ※2 共通テスト利用入試〔後期〕の結果につきましては、大学Webページ「受験生の皆様」にてご確認ください。https://www.nanzan-u.ac.jp/admission/



2025年度入試

学部	学科・方式	一般入試		全学統一入試 〔個別学力試験型〕		全学統一入試 〔共通テスト併用型〕		共通テスト利用入試 〔前期3教科型〕		共通テスト利用入試 〔前期5教科型・6教科型〕		共通テスト利用入試 〔後期〕		合計	
		志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格	志願	合格
人文	キリスト教学科	56	20	55	21	24	12	44	20	-	-	-	-	179	73
	人類文化学科	481	204	270	96	187	92	154	89	142	85	14	6	1,248	572
	心理人間学科	565	209	288	61	217	66	164	105	144	81	14	2	1,392	524
	日本文化学科	502	214	221	70	195	97	192	129	115	69	20	7	1,245	586
人文学部計		1,604	647	834	248	623	267	554	343	401	235	48	15	4,064	1,755
外国語	英米学科	492	176	264	38	271	93	267	137	109	74	19	2	1,422	520
	スペイン・ラテンアメリカ学科	180	35	158	37	96	14	65	46	28	23	16	5	543	160
	フランス学科	145	68	105	52	69	35	103	82	44	40	20	5	486	282
	ドイツ学科	98	33	125	34	86	43	96	63	25	10	28	9	458	192
	アジア学科	128	38	111	55	84	42	113	82	51	45	21	4	508	266
外国語学部計		1,043	350	763	216	606	227	644	410	257	192	104	25	3,417	1,420
経済	経済学科	1,104	282	608	185	398	164	267	130	327	214	29	5	3,073	1,081
	A方式	340	101												
経済学部計		1,444	383	608	185	398	164	267	130	327	214	29	5	3,073	1,081
経営	経営学科	1,073	274	547	92	320	70	309	155	326	256	31	5	2,802	948
	A方式	196	96												
経営学部計		1,269	370	547	92	320	70	309	155	326	256	31	5	2,802	948
法	法律学科	994	440	484	165	349	166	418	282	249	219	21	5	2,515	1,277
総合政策	総合政策学科	1,284	400	625	143	397	155	243	119	170	95	24	2	2,743	914
理工	ソフトウェア工学科※1	208	77	137	52	79	25	68	36	101	61	16	8	609	259
	データサイエンス学科※1	242	95	127	48	75	29	75	47	118	87	17	10	654	316
	電子情報工学科※1	203	117	143	73	82	45	72	51	99	85	16	8	615	379
	機械システム工学科※1	199	109	111	55	88	50	64	43	70	52	14	5	546	314
理工学部計※1		852	398	518	228	324	149	279	177	388	285	63	31	2,424	1,268
国際教養	国際教養学科	428	191	276	96	207	103	208	141	180	141	-	-	1,299	672
合計		8,918	3,179	4,655	1,373	3,224	1,301	2,922	1,757	2,298	1,637	320	88	22,337	9,335

※1 第2志望制（一般入試のみ）：志願者数は第1志望学科における人数、合格者数は第2志望学科での合格者数を含む人数

主要3入試（共通テスト利用入試〔後期〕除く）の志願状況

2026年度入試の出願者数は、一般入試が9,024人、全学統一入試〔個別学力試験型〕が4,989人、〔共通テスト併用型〕が3,247人、共通テスト利用入試〔前期3教科型〕が3,238人、〔前期5教科型・6教科型〕が2,334人、主要3入試（共通テスト利用入試〔後期〕除く）の合計では22,832人（昨年度比104%）となります。

2026年度入試の概況

2026年度入試は、大学から受験票の郵送をしないで、大学入学共通テストと同様に各自で印刷する方式に変更されました。また、総合政策学部において、全学統一入試〔共通テスト併用型〕、共通テスト利用入試〔前期3教科型〕〔前期5教科・6教科型〕〔後期〕に、共通テスト利用科目に「情報」を追加しました。

合格発表

合格発表は2月20日に、Webページ上に合格者の受験番号を掲載し、併せて合格通知書（入学手続書類を含む）を送付する形で行いました。今年度の合格者数は、一般入試が2,325人、全学統一入試〔個別学力試験型〕が946人、〔共通テスト併用型〕が1,069人、共通テスト利用入試〔前期3教科型〕が1,362人、〔前期5教科型・6教科型〕が1,240人でした。

2026年度入試 都道府県別志願者数・合格者数 2026年2月20日合格発表分

都道府県	志願	合格	都道府県	志願	合格	都道府県	志願	合格	都道府県	志願	合格	都道府県	志願	合格
北海道	107	35	埼玉県	6	4	岐阜県	2,219	683	鳥取県	0	0	佐賀県	0	0
青森県	2	0	千葉県	17	2	静岡県	797	278	島根県	1	1	長崎県	10	9
岩手県	4	4	東京都	25	6	愛知県	17,735	5,374	岡山県	15	4	熊本県	2	0
宮城県	11	4	神奈川県	17	3	三重県	1,202	350	広島県	17	7	大分県	2	1
秋田県	1	0	新潟県	8	1	滋賀県	17	4	山口県	20	7	宮崎県	5	1
山形県	0	0	富山県	48	11	京都府	4	2	徳島県	9	3	鹿児島県	11	5
福島県	6	5	石川県	26	10	大阪府	13	7	香川県	7	2	沖縄県	41	11
茨城県	47	17	福井県	21	6	兵庫県	25	9	愛媛県	2	0	その他※	81	15
栃木県	12	3	山梨県	57	13	奈良県	20	5	高知県	15	3	合計	22,832	6,942
群馬県	5	2	長野県	118	27	和歌山県	4	1	福岡県	20	7			

※高等学校卒業程度認定試験・外国の学校等・文部科学大臣の指定した者・認定・在外教育施設・専修学校の高等課程を指します。



齋藤 敬之（さいとう ひろゆき）
 外国語学部 ドイツ学科 准教授
 専攻分野：近世ドイツ史
 研究テーマ：近世ザクセン選帝侯領における暴力と名譽の関係
 主な担当科目等：ドイツ史、ドイツ歴史研究、ドイツ語訳法

「犯罪」から過去の社会を考える

「何が悪い行いか」を決める基準としてまず思い浮かぶのは、個々の犯罪とそれに対する刑罰を定めた刑法などの法律だと思います。しかし私たちが、自身の価値観や信条などで善悪を判断し、法律の規定や処罰の程度とずれを感じることもあるかもしれません。しかも、こうした判断の基準は時代や地域、はたまた人によっても異なるはずで。

私はこうした認識を前提に「犯罪」の歴史に関心を向け、16世紀から18世紀にかけてのドイツ・ザクセン選帝侯領における暴力犯罪（殴り合いや傷害致死、決闘など）を研究対象としています。裁判所の調書や裁判所宛の請願書からは、ある暴力事件の状況だけでなく、「相手からの誹謗中傷にやり返したのだから自分

の攻撃は仕方ない」といった被告やその家族や仲間の言い分を読み取れたりもします。一方で刑法でも、殺人には死刑が規定されていたものの、当時の社会で重視されていた「名譽」の観念を考慮しつつ個別の事情に応じて刑罰を科す余地がありました。実際、攻撃に先立って相手からの名譽毀損があったと判断された場合には、追放刑や罰金刑に減刑されることもあり。つまり、複数の価値基準で「犯罪」が扱われていたのです。このように、いつの世にもある「犯罪」から過去の社会の特徴を考察することが私の研究テーマの醍醐味であると思っています。



▲ドイツ・ザクセン州の都市ライプツィヒの旧市庁舎（現在は歴史博物館）



余合 淳（よごう あつし）
 経営学部 経営学科 准教授
 専攻分野：人的資源管理論、組織行動論
 研究テーマ：働き方の人事管理と労働者の受容
 主な担当科目等：人的資源管理論A・B、経営組織論A・B

人事の理論と実際に往來する

私は学生時代に実務経験の長い教授の下で経営学を学び、その後会社員も経験しました。理論と実践のバランスの重要性を実感してきた立場から、ゼミでも人事や職場の「実際」を理解してもらうためのプロセスを意識して運営しています。多くのゼミ生は3年生のグループ研究、4年生の卒論執筆のいずれかで、質問紙調査やインタビュー調査を実施し、データを通じて企業や労働の「実際」を確かめる研究を行っています。

基礎理論の理解も勿論重要ですが、人事や労働の問題は、近い将来学生自身が直面する内容で、モチベーションの観点からも、自らの知的関心を研究の主軸にする

ように促しています。当初は思い付きや直感を頼りにテーマを設定するケースもありますが、合宿や日常のゼミでの議論・指導をきっかけに、文献や実際のデータと対峙し、理論と実践を行き来（右往左往）しながら研究は徐々に洗練されていきます。研究発表や卒業論文が完成に至るまでのプロセスには、チーム作業、思考の整理、ディスカッション等、企業が学生に期待する経験も沢山含まれているでしょう。彼らの斬新なアイデア、ひたむきな努力、そして成長した姿から、将来、社会での活躍を想像することは、私のひそかな楽しみの一つです。学生の試行錯誤を支えながら、私自身も学び方、教え方について日々アップデートする必要性を感じています。



▲ゼミ合宿での集合写真 ▲研究発表会の様子（3年生）

Special Events

2025.11.1-2

第3回 日韓大学生国際学術セミナー

11月1日～2日、韓国・国立昌原大学にて、「第3回 日韓大学生国際学術セミナー(南山大学×国立昌原大学)」を開催しました。南山大学国際教養学部からは学生・教員26名、国立昌原大学からは学生・教員30名が参加しました。

今年度は「日韓社会における外国人受け入れを考える」をテーマに、日本および韓国社会における外国人受け入れの現状や課題について、学生発表を中心に意見交換が行われました。

セミナー終了後は、日韓学生が合同で釜山市内を見学し、夜にはBBQを交えた交流会を通じて学生同士の親睦を深めました。



2025.12.2

イルミネーション点灯式

12月2日、南山大学ライネルス中央図書館前庭「アルムナイガーデン」にて、キリストの降誕を記念するイルミネーション点灯式を行いました。

点灯式では、課外活動団体Nanzan AIDの司会・進行のもと、司祭による祈り、そして聖歌隊 南山大学スコラ・カントールムによる美しい聖歌が流れ、会場全体が穏やかな静けさに包まれました。

イルミネーションは1月中旬まで点灯され、冬の夜に寄り添う柔らかな光が、学内を幻想的に照らし出しました。



2025.12.19

アドヴェントミサ

12月19日、神言神学院の大聖堂にてアドヴェントミサが執り行われ、キサラ学長の司式のもと、感謝の祈りが捧げられました。

会場には、管弦楽団の演奏とパイプオルガンのあたたかな音色が響き渡り、聖歌隊 南山大学スコラ・カントールム、そして音楽授業受講生による澄んだ歌声が重なり合いました。厳かな雰囲気の中、クリスマスを迎える準備として心を穏やかに整えるひとときとなりました。

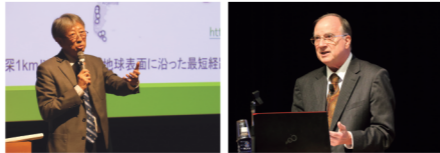


2025.12.20

2025年度南山大学・豊田工業大学連携講演会「第20回記念 学長講演」

12月20日、2025年度南山大学・豊田工業大学連携講演会「第20回記念 学長講演」を開催しました。豊田工業大学の中野義昭学長が体調不良により、急遽、齋藤和也副学長が代理で講演「光ファイバ通信から光衛星通信へ」を行いました。本学からは、キサラ学長が「現代宗教の研究」と題し、講演を行いました。

講演後の座談会では、本学奥田太郎副学長のファシリテートのもと、両大学の将来ビジョンを達成するために連携して進めたいこと等を語り合いました。



▲豊田工業大学・齋藤副学長 ▲本学・キサラ学長

2026.1.9

外国人留学生別科 2026年春学期入学式

1月9日、フラッテンホールで、外国人留学生別科の2026年春学期入学式を執り行い、15の国と地域から78名の新入生を迎えました。これから日本語や日本文化を学ぶ留学生のみなさんにキサラ学長より激励の挨拶がありました。



▲入学式の様子

News

理工学部ソフトウェア工学科の学生が、「日本ソフトウェア科学会 第32回ソフトウェア工学の基礎ワークショップ(FOSE2025)」で優秀発表賞を受賞

11月6日～8日に開催された「日本ソフトウェア科学会 第32回ソフトウェア工学の基礎ワークショップ(FOSE2025)」で、本学理工学部ソフトウェア工学科3年 清水公亮さんが優秀発表賞を受賞しました。

◆優秀発表賞

OSS に存在するコーディングエージェント向けドキュメントに記述される規約文の調査
清水 公亮(理工学部ソフトウェア工学科3年)



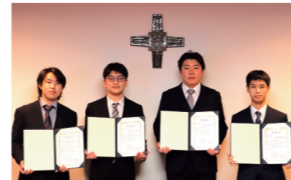
▲清水公亮さん

理工学研究科電子情報工学専攻博士前期課程および理工学部電子情報工学科の学生に、 The 22th IEEE TOWERSで「表彰状」と「感謝状」を授与

11月15日に開催されたThe 22th IEEE Transdisciplinary-Oriented Workshop for Emerging Researchers(IEEE TOWERS)において、本学理工学研究科電子情報工学専攻博士前期課程1年の石橋侑也さんに、「表彰状」と「感謝状」が授与されました。

兼松祥己さん、さらに本学理工学部電子情報工学科4年の瀬川優斗さんにも授与されました。

IEEE(アイ・トリプル・イー)は、米国に本部を置く電気・電子技術分野の世界最大の学会で、IEEE TOWERSは、学生が主体となって運営する「若手研究者の交流の場」として毎年開催されています。



左から：瀬川優斗さん、兼松祥己さん、石橋侑也さん、眞野健さん▲

大村秀章愛知県知事が、「いいともあいち運動」PRのために本学を訪問

11月18日、大村秀章愛知県知事が、あいちSDGsアンバサダーを務めるモリゾーとキッコロとともに本学を訪問されました。愛知県産農林水産物の地産地消メニューフェア「いいともあいち運動」をPRするため、学生考案のオリジナルメニューを提供した「SWEETS MAGIC Lab.」を視察し、キサラ学長、副学長や開発に携わった学生と一緒に試食を行いました。

試食の場では、学生から知事にアイデアの背景や開発秘話を紹介し、終始和やかな雰囲気で見学が行われました。



「第23回情報学ワークショップ」で、理工学研究科ソフトウェア工学専攻の学生が 最優秀賞、理工学部ソフトウェア工学科の学生が奨励賞を受賞

「第23回情報学ワークショップ」で、本学理工学研究科ソフトウェア工学専攻 博士前期課程1年の佐々木瞭磨さんの論文が最優秀賞を、理工学部ソフトウェア工学科4年の鏡味来実さんのポスターが奨励賞を受賞しました。

情報学ワークショップは、東海地区を中心として大学・企業等の情報技術に関する最新の研究成果を発表する場として、2003年から毎年開催されているものです。

◆最優秀賞

「生成AIによるコメントからのコード自動生成を支援するツール」
佐々木 瞭磨(理工学研究科ソフトウェア工学専攻 博士前期課程1年)

◆奨励賞

「過去のマージ傾向に基づくプルリクエスト修正支援手法の提案」
鏡味 来実(理工学部ソフトウェア工学科4年)



▲佐々木瞭磨さん ▲鏡味来実さん

大阪信愛学院中学校高等学校との中高大連携に関する包括協定締結式を開催

12月10日、大阪信愛学院中学校高等学校との中高大連携に関する包括協定締結式を行いました。

これまで南山大学は、全国のカトリック高等学校を対象に、特別入学審査(カトリック系高等学校等対象)を実施してまいりました。大阪信愛学院高等学校もこの対象となっております。このたびの包括協定締結により、カトリックの教育理念のさら

なる深化を図るべく、相互の教職員・学生・生徒の交流・連携を通じて、より魅力ある大学・中学高校づくりを推進することを目的とする中高大連携事業を実施します。宗教またはキリスト教に対する知識を深めることや生徒の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めることを目的とした教育的取組を展開していきます。

左：大阪信愛学院中学校高等学校 南校長 右：キサラ学長▶



体育教育センターの飯田祥明准教授が、第12回日本バスケットボール 学会大会にて学会発表賞(ポスター賞)を受賞

本学体育教育センターの飯田祥明准教授が、12月20日、21日に日本体育大学で開催された、第12回日本バスケットボール学会大会にて、「大学体育科目『バスケット型スポーツ』における受講生による主観的評価の種目間比

較」というタイトルでポスター発表をし、学会発表賞(ポスター賞)を受賞しました。

日本バスケットボール学会は、学術研究と競技現場の両面からバスケットボールの発展を目指す学会です。



総合政策学部の三輪まどか教授が、 令和7年度 瀬戸市公益功労者として表彰

本学総合政策学部の三輪まどか教授が、令和7年度 瀬戸市公益功労者として表彰されました。

長年にわたり、瀬戸市情報公開・個人情報保護審査会委員および行政不服審査会委員を務め、高い見識から適正か

つ公正な行政の推進に貢献したことが評価されたものです。

受賞式は、1月5日に開催された瀬戸市の新年祝賀式において執り行われました。

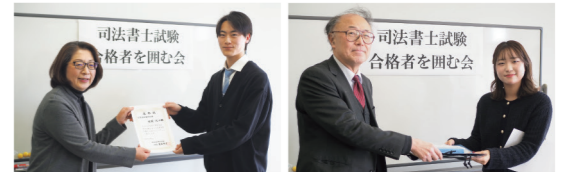


法学部の学生2名が令和7年度司法書士試験に合格

本学法学部3年の本間大々さんと清水優梨香さんが、令和7年度司法書士試験に合格しました。

司法書士試験は、合格率が例年約5%とされる難関国家試験で、不動産登記法や商業登記法をはじめとする幅広い法律知識と高度な専門性が求められます。多くの受験者が社会人経験を経て挑戦する中、ふたりは在学中に限られた

時間を活用して学習を積み重ね、見事に難関試験を突破しました。



▲右：本間大々さん

▲右：清水優梨香さん

キャリア支援課 プログラム紹介

第14回南山大学卒業生キャリア・アドバイザーと 在学生との交流会

12月6日、「第14回南山大学卒業生キャリア・アドバイザーと在学生との交流会」を実施しました。当日は、様々な業界でご活躍されているキャリア・アドバイザー(本学卒業生)19名にお越しいただきました。参加した学生からは、「就職活動の不安が解消され、聞きたいことを十二分に聞けたので参加して本当によかった」「様々な業界の方から、学生のうちにやっておくべきことを聞けてとても勉強になった」などの感想がありました。今後も南山大学から社会で活躍できる人材を多く輩出できるよう、卒業生と在学生とのネットワーク構築・強化を目指して、このような機会を設けていく予定です。

キャリア・アドバイザーとは

南山大学では、在学生のキャリア支援・就職支援のさらなる充実を図るため、社会でご活躍されている卒業生の皆様にキャリア・アドバイザー登録をお願いしています。キャリア・アドバイザーにご登録いただいた皆様には、本学主催の各種プログラムへのご参加や個別相談を通じて、在学生にアドバイスをお願いしています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

キャリア・アドバイザー登録フォーム:

https://app.nanzan.ac.jp/regform/regist/univ/career/ca_reg



2025年度学生部長表彰

個人もしくは団体が課外活動において特に優れた成績をおさめたとき、または課外活動に著しく貢献をしたとき、特に顕著な善行が認められたとき、学生部長表彰が授与されます。

【個人】19名

学生氏名	所属名	対象となる活動
金 梨乃	ラクロス部女子	第33回東海学生ラクロスリーグ戦 女子最優秀選手賞
水野 恵愛	ラクロス部女子	第33回東海学生ラクロスリーグ戦 ベストプレイヤー賞
井澤 良介	水泳部	第101回日本学生選手権水泳競技大会 100m背泳ぎ68位、200m背泳ぎ56位
三輪 真瞳	水泳部	第101回日本学生選手権水泳競技大会 50m自由形82位
松浦 歩高	バドミントン部	第65回西日本学生バドミントン選手権大会 ベスト32位
堀田 明花	硬式庭球部女子	①2025年全国日本学生テニス選手権大会 ダブルスインカレ出場 ②令和7年度第75回東海学生春季テニストーナメント大会 東海学生テニス選手権大会ダブルスベスト8
杉村 優月	硬式庭球部女子	令和7年度第85回東海学生テニス選手権大会 単複ベスト8
伊藤 優真	陸上競技部	①第91回東海学生陸上競技対校選手権大会 男子110mH優勝 ②第94回日本学生陸上競技対校選手権大会 男子110mH予選出場
伊藤 翔雲	陸上競技部	秩父宮賜杯第78回西日本学生陸上競技対校選手権大会 予選1組7位
浅井 しおん	空手道部	第59回回道会全国空手道競技大会 形 個人戦 一般女子有段の部 第3位
小池 貴太	ラクロス部男子	2025 World Lacrosse Men's U20 Championship チーム5位 個人6得点
大島 絢佳	法学部法律学科	Asian Youth Netball Championships 2025 Plate league 3位
市川 紗椰	外国語学部 アジア学科	①第17回コーポボール日本選手権 新人賞 ②2025年度ネットボールJAPAN OPEN MIX大会 全国3位、チームMVP ③第二回ビーチコーポボール日本選手権 準優勝 ④ミューラージャパンカップ2025 優勝 ⑤korfbal Asia Cup2025 日本代表選出
青山 華加	弓道部女子	①第73回全日本学生弓道選手権大会(近的大会) 個人5位入賞 ②東海学生弓道秋季女子リーグ戦 十傑1位(優勝) ③第63回伊勢神宮奉納東西学生弓道選抜対抗試合 第49回女子の部 西軍優勝、西軍砲之立落20射17中
堀木 麻央	弓道部女子	第68回東海学生弓道選手権大会 個人準優勝、射道優秀賞
西尾 春瑠	総合政策学部 総合政策学科	第69回毎日全国学生読書展 大学生硬筆部門 最高賞相当「大分県教育委員会賞」他、7つの書道展・コンクールで受賞
熊木 彩	基礎スキー部	第46回東海学生基礎スキー選手権大会 女子個人戦3位
榊原 可子	基礎スキー部	第46回東海学生基礎スキー選手権大会 女子個人戦5位
小田 隼太郎	基礎スキー部	第46回東海学生基礎スキー選手権大会 男子新人戦1位

【団体】6団体

団体名	対象となる活動
ラクロス部女子	第16回ラクロス全日本大学選手権大会 ベスト4
バドミントン部	第141回東海大学バドミントン選手権大会 団体戦2部優勝 1部昇格
陸上競技部	第91回東海学生陸上競技対校選手権大会 男子4×100mリレー 6位入賞
ラクロス部男子	第33回東海学生ラクロスリーグ戦 東海2位
弓道部女子	①第68回東海学生弓道選手権大会 女子団体準優勝、射道優秀校 ②第60回中日本弓道近畿選手権大会 団体一般女子の部第4位 ③第18回ナゴヤユニバーシティカップ 団体優勝
基礎スキー部	第46回東海学生基礎スキー選手権大会 ①男子団体戦Aチーム、Bチームとも1位 ②女子団体戦Aチーム1位、Bチーム2位、Cチーム3位

学位

松井 さなえ 講師 外国語学部 博士(言語学) 上智大学 2025年3月31日付	TAYLOR, Jamie 講師(S.L.I.) 外国語教育センター 博士(学術) 名古屋大学 2025年9月29日付	小林 佳世子 准教授 経済学部 博士(経済学) 名古屋大学 2025年10月31日付
---	--	---

退職

2025年12月31日付
●南山宗教文化研究所 助教
UGORETZ, Kaitlyn

2026年度 南山エクステンション・カレッジ 学生向け特別講座

南山エクステンション・カレッジでは、資格を取得したい、スキルアップを図りたいなどの将来につながる、南山生のためだけの特別講座を開講します。

詳細は南山エクステンション・カレッジのWebページをご覧ください。
<https://office.nanzan-u.ac.jp/EXTENSION/>

【申し込み・問い合わせ先】
南山エクステンション・カレッジ事務室(R棟7階)
E-mail: extension-s@nanzan-u.ac.jp
Phone: 052-833-6957



講座名 / 開講期間(補講日含む)	講座開講曜日	申込期間
公務員試験対策講座(総合コース) 2026年5月9日(土)~12月19日(土)	水・土	2026年 3月24日(火)~4月16日(木)
公務員試験対策講座(教養コース) 2026年5月9日(土)~12月19日(土)	土	2026年 3月24日(火)~4月16日(木)
宅地建物取引士資格試験対策講座 2026年5月9日(土)~10月14日(水)	月・水・金・土	2026年 3月24日(火)~4月16日(木)
エアライン就職対策講座 2026年5月16日(土)~8月1日(土)	土	2026年 3月24日(火)~4月27日(月)
簿記検定試験対策講座 2026年8月1日(土)~12月5日(土)	月・水・金・土	2026年 3月24日(火)~7月16日(木)
会計士対策講座 2026年6月6日(土)~2027年2月3日(水)	水・金・土	2026年 3月24日(火)~5月21日(木)
教員採用試験対策講座 2026年11月21日(土)~12月19日(土)	土	2026年 3月24日(火)~11月5日(木)

寄附者ご芳名

「南山大学教育研究支援」へのご協力に感謝いたします。

田村 誠久様 株式会社キャリア・ナビゲーション
代表取締役 長嶋 哲夫様
南山大学後援会様 株式会社名古屋銀行
南山大学体育会OB会様 取締役頭取 藤原 一朗様
匿名ご希望 1団体様

「南山大学創立75周年記念募金」へのご協力に感謝いたします。

村岡千種様 山崎純子様 棚橋佳子様
古田 晃様 堀井英和様 兼森茂男様
高取亮介様 坂本卓也様 日比野常二様
鶴飼英充様 安井信之様 匿名ご希望者
神谷美奈子様 中島経年様 8名様

株式会社マルチ水谷
代表取締役 木村 彰様

「南山大学博士後期課程奨学支援募金」へのご協力に感謝いたします。

鬼頭 誠様

『『ほまれはここに我が南山』学生応援募金』へのご協力に感謝いたします。

杉原輝幸様 森本 豊様 人見 勤様
水谷真司様 鬼頭 誠様 匿名ご希望者
波田美枝子様 戸谷克昌様 4名様

本学では、ご寄附のご協力をお願いしています。
皆様からの温かいご支援をお願い申し上げます。
<https://www.nanzan-u.ac.jp/Menu/bokin/>

